

基本要項

名前

厨川 七恵 (Nanae Kuriyagawa)

愛称

ナナ

性別

♀

性格

猫かぶり

キャッチコピー

和真君の従妹

その他ネタ設定とか。

- ・ 厨川 凜、厨川 和真の両名（以下「両名」）の4親等の親族、わかりやすく言えばイトコ
 - ・ 細かく言えば七恵の母親の兄の息子、娘が両名。訳あって普段から母方姓を名乗るが戸籍上は父方姓である。なお父方姓は本人が名乗らないので不明
 - ・ 両名とは昔から妹のように可愛がってもらっていたが、引越してあまり会えなくなった。いずみの高校に入学したのは両名を追っての形
- ・ 密かに（？）和真に恋心を抱いてたりする
 - ・ はずがそれを手玉に取られて凜にフリフリの可愛い服を着せられる役になってたりする
 - ・ そもそも元の小ささも手伝って「手のかかる妹」扱いされているため勝負の土俵にあがるのはまだまだ先のようだ
- ・ 諸事情により戸籍登録が約1年ずれて（早まって）おり、実年齢と戸籍登録されている年齢があわない。が本人もまったく気にしていないので特に問題はないようだ
 - ・ ただし見た目が小さいのは元からなので（完全成長済）これ以上伸びることはないようだ。本人は気にしない、と言っているが実は一応毎日牛乳を飲んでいる。

さらに裏設定（どう考えてもいらない設定）

■ 父親について

- ・ 中堅広告代理店に勤めるサラリーマン。のはずが妙に出張が多い。
 - ・ 実は近代最高の魔術師の血をひいている。が、一般的な印象は決してよくないのもあって父親もそのことを他人に話してはいない。七恵にもその血は流れているが子供のころ父親から貰った五芒星の首飾りのおかげで（せいで）魔法は基本的に全く使えない

■ 母親について

- ・ よくいる主婦
 - ・ 厨川電工に時々手伝いに行っていた。そのため機械関連はお手の物。七恵も父親の出張が多かったのがこれについて行っていたのである程度の機械関連知識がある

■ 五芒星の首飾りについて

- ・ 幼少時に父親から貰ったもの。外すと不安な気持ちになるらしい、呪いとかそういう類ではなくおぼろげに自分の魔法への恐怖心を感じ取っているようだ。この手の設定の当然ではあるが七恵の魔力はうっかり暴走させれば島1つくらい簡単に跡形もなくなる
- ・ 作ったのは父親だが先祖代々継がれている魔術書の表紙の金属飾りを加工して作ったもの。魔術書本体は父親が秘密の場所に隠しているが魔力を開放すれば首飾りと共振するの

で簡単に召喚可能

- ・ 普段胸元に着いてる時は上向きになっている。これを下向きにすると魔術書兼魔法増幅装置として機能しだす。なお通常時は抑制してるわけではなく魔力を吸収してるため暴走の被害が増す要因にもなっている。魔術書本体と運動してるのもあって今まで吸収の上限などになったことはない

■ 魔法について

- ・ そもそも本人は魔法の存在に気が付いていない
- ・ また魔術書の精神が吸収した魔力を使って記憶を消す処理をしているため暴走しても本人に記憶はない。なお、過去に暴走したのは2回。そのうち1回は引越しのときである。父親が近くに居たので大事にはいかなかったが今まで住んでいた自宅が消滅、本人は「取り壊された」と思っている
 - ・ 2回目の設定はまだない。所謂予備用の伏線
- ・ 魔力の特性は放出で単純破壊、詠唱すれば各種特性を持った魔力として発現可能。ただし詠唱は唱えるべき呪文を本人が全く知らないため魔術書必須。魔術書の召喚は詠唱などは不要で首飾りと共鳴させれば簡単に呼べるがそもそも本人が魔法を使えると知らないので暴走しない限り呼ばない

中の人とか

■ てんてこ言うな、(´Д｀)ノ

- ・ 厨川 凜、厨川 和真の中の人と厨川 七恵の中的人是別人です
 - ・ ちなみに厨川 七恵の中的人是天月 まいの中の人です
 - ・ 強烈直球のキャラ作りしてたために黒いキャラになりつつあるのは仕様です
- ・ キャラ絵が天月 まいの髪色変更しただけとかいうつつこみは禁止です
 - ・ よく見ると目の形と眼鏡が違うんですよ！